

## こども育成相談センターの運営状況

### センター利用する親子の特徴は...



#### 子どもの姿

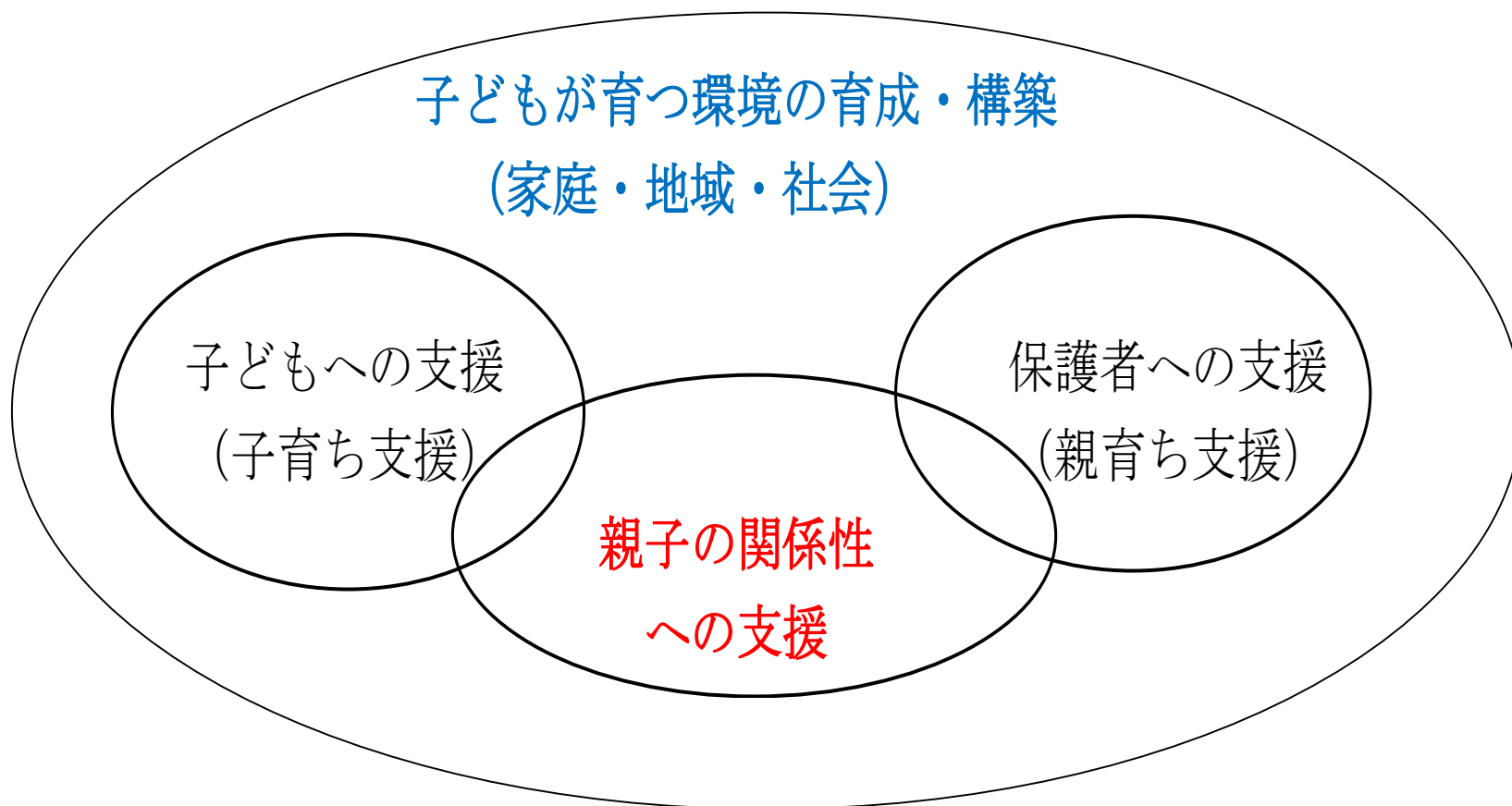
- ・うまく話せない
- ・友達とうまく遊べない
- ・ルールがわからない
- ・じっとしてられない
- ・もっと構ってほしい

#### 親の姿

- ・ことばが遅れているのでは？
- ・こどもの行動がわからない
- ・目が離せない
- ・こどもの係わりがわからない
- ・もっと情報が知りたい

# 発達課題のある子ども・その保護者への支援

子どもの発信が弱く、親も理解しにくい  
⇒育ちにくさ 育てにくさがある

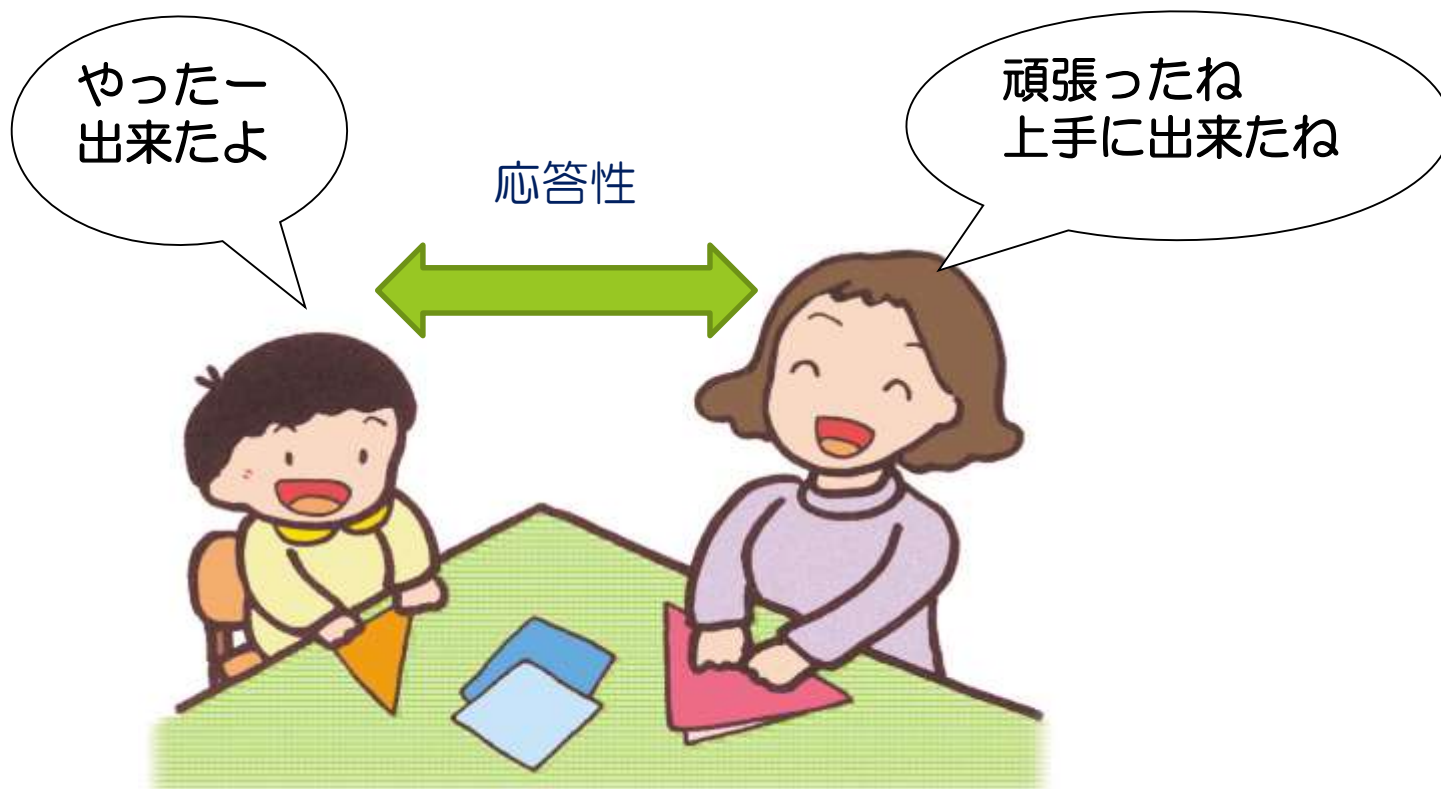


# 親子の関係性への支援

## 子育て支援

- 乳幼児期は、愛着行動の発達

乳幼児期の行動のよりどころは「親」 **安心・安全⇒安定**



# 親子の関係性への支援

## 保護者支援

親の想いをありのままに受容する

保護者自身が抱える課題・立場を理解する

子育てに対する前向きな行動を高める

- ・子どもの成長変化を共有する関係づくり
- 子どもが成長したイメージを作り上げる

発達課題のある子どもをもつ保護者への支援

親も子も人間である(失敗することもある)

一人で子育てをかかえこまない  
でよいことを伝える

# こども育成相談センター

資料4

## 1 療育事業

### (1) 通所指導：親子で通所

通所指導児	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実数	34	38	46	46	56
延べ数	895	918	922	985	892

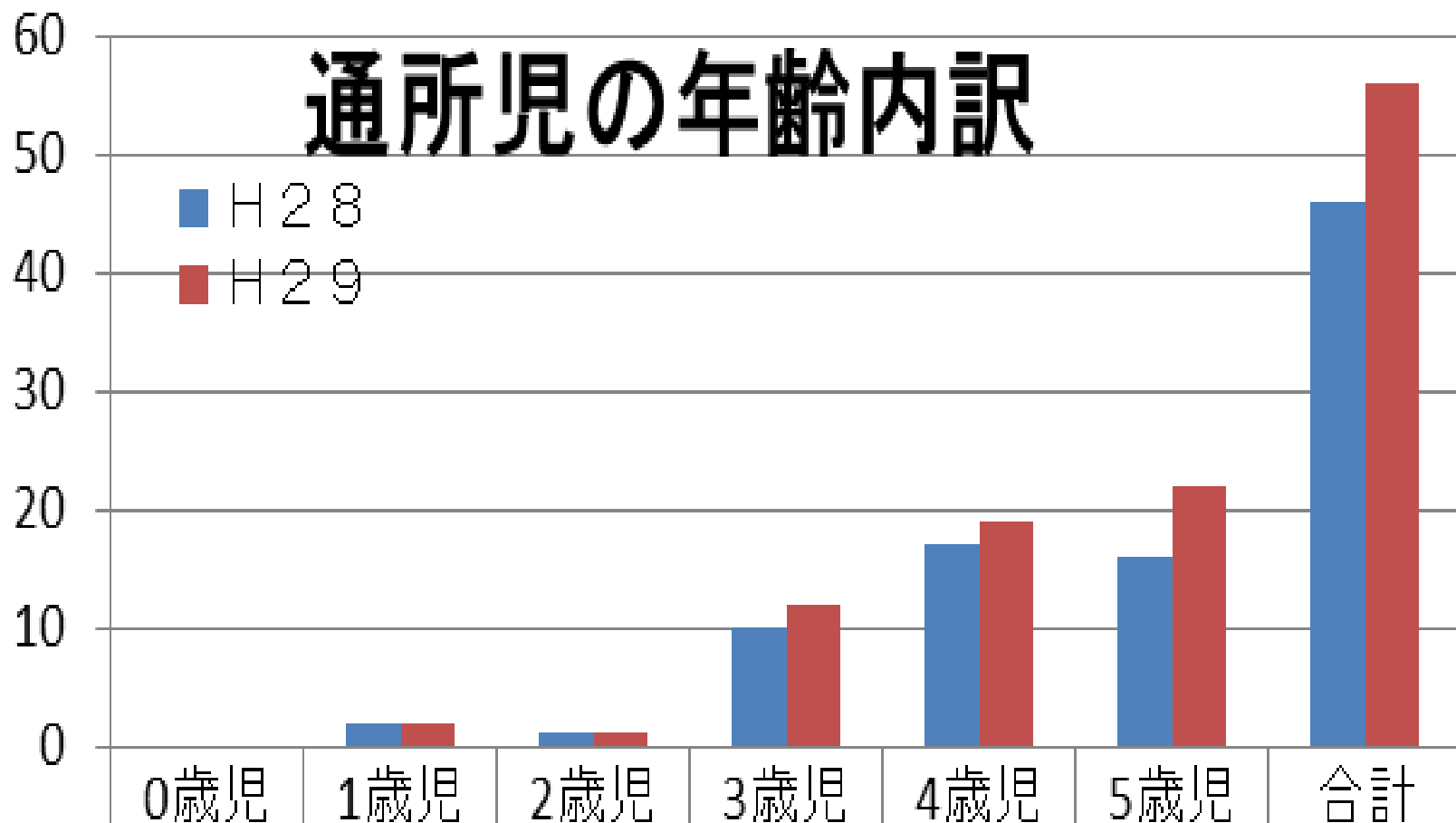
年齢別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成25年度	0	1	5	2	13	13	34
平成26年度	0	0	3	12	6	17	38
平成27年度	0	0	1	13	14	18	46
平成28年度	0	1	1	10	18	16	46
平成29年度	0	2	1	12	19	22	56

### (2) 面接相談

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実数	16	23	27	30	519

# 通所児童の年齢状況

図 1



■ H28	0	2	1	10	17	16	46
■ H29	0	2	1	12	19	22	56

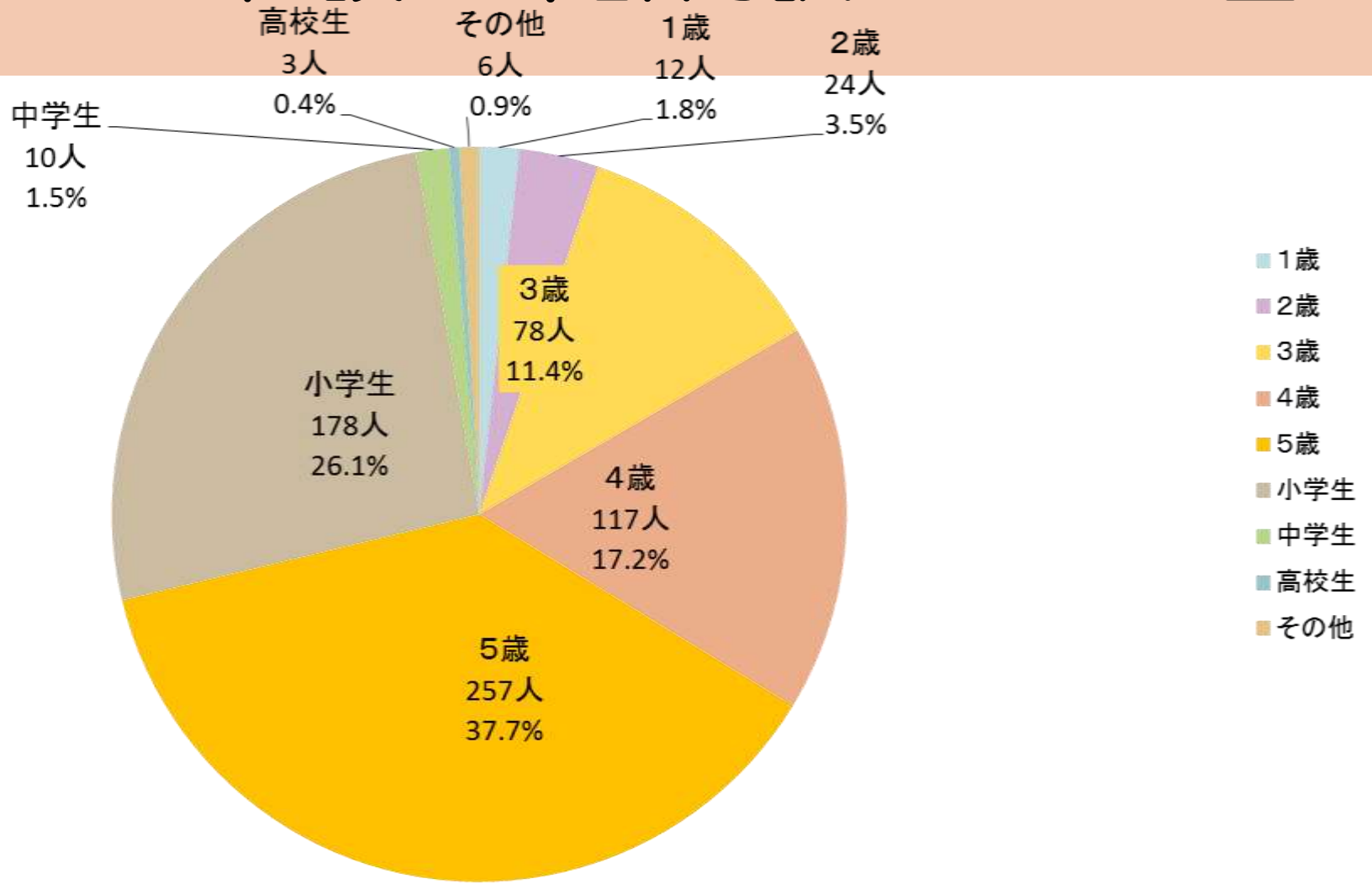
# こども育成相談センター児童状況

## 2 相談事業（対象者）

対象者	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学生	中学生	高校生	その他	計
電話相談	10	12	42	82	178	69	4	2	6	405
訪問相談	0	0	7	12	61	104	4	0	0	188
外来相談	1	9	17	17	12	4	1	1	0	62
ことばの 相談	1	3	12	6	6	1	0	0	0	27
合計	12	24	78	117	257	178	10	3	6	682

# 相談：年齢内訳

図2





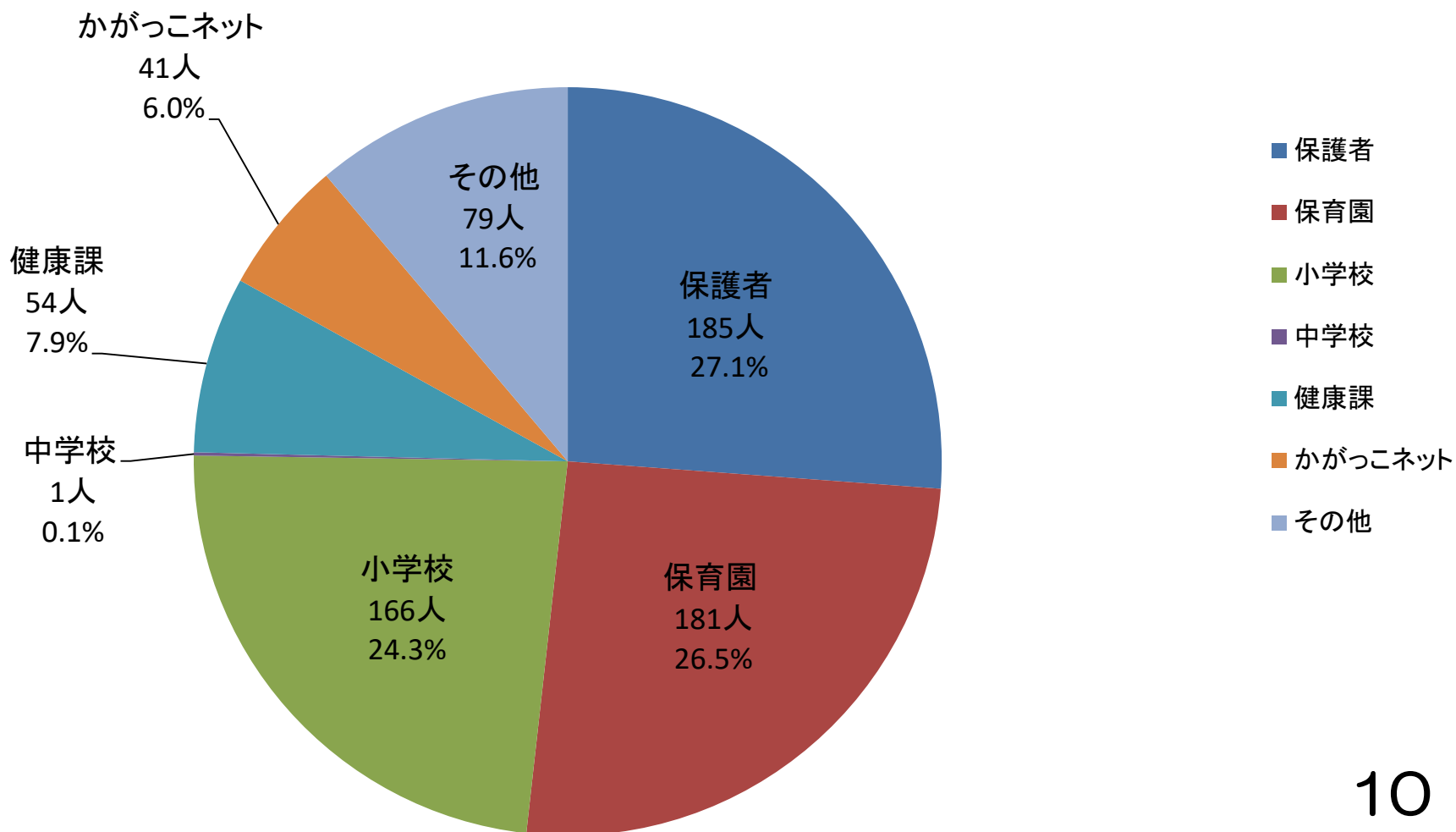
# こども育成相談センター児童状況報告

## 2 相談事業(相談者)

相談者	保護者	保育園	小学校	中学校	健康課	かがっ 子ネット	その他	計
外来相談	57	1	4	0	0	0	0	62
訪問相談	24	59	103	0	0	0	27	188
電話相談	77	121	59	1	54	41	52	405
ことばの 相談	27	0	0	0	0	0	0	27
合計	185	181	166	1	54	41	79	682

# 相談者（保護者・関係機関）内訳

図3



# 相談者（保護者・関係機関）支援の内容

## 保護者

- ・ことばの相談  
年27回 言語聴覚士  
通所児・それ以外の子ども
- ・学習会  
年6回  
子どもを理解し、係わり方を学ぶ
- ・就学に関する相談  
・就学に向けての相談  
・就学後の困り感の相談  
(電話・外来相談)

## 保育園

- ・保育研修会  
年2回(外部講師)  
園の気になる子どもを理解し係わり方を学ぶ
- ・保育園巡回指導  
⇒気になる子どもたちへの早期介入

## 学校

- ・学校へのつなぎ支援  
専門指導員(元教員)  
・就学前の対応  
⇒通所のお子さんが、学校生活に困らないように、通所の様子等について、支援が切れないうつなげている。  
・就学後の対応  
⇒学校生活に困っていないか、通所児の授業を参観し、学校の困り感に対して助言指導